

公の施設目標管理シート（直営）

問合せ先 潟東ゆう学館(0256-86-2311)

年度	令和元年度		
施設名	新潟市潟東ゆう学館・新潟市潟東地区公民館	所管部・課	西蒲区役所地域総務課 中央公民館
施設の設置目的	市民が集い、学び及び憩う施設として、市民の健康福祉の増進及び生涯学習の振興を図るため、新潟市潟東ゆう学館を設置する。社会教育法(第20条・第24条)の規定に基づき、住民のために実際に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与するため潟東地区公民館を設置する。		

当初予算(千円)		当初人員(人)		作成日	R1.7.5
歳入	2,513	正職員	2	修正日	
歳出	34,817	非常勤	2	評価日	R2.7.7

No.	視点	目標	評価指標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由	評価	
			項目	H28実績	H29実績	H30実績	R1目標					R1結果
1	市民	公民館利用者の増加を図る	利用者数(人)	2,780人	2,718人	3,450人	3,084人以上	2,652人	概ねH29、30年度の平均以上を目標とする。	高齢者学級、青少年の週末体験事業	定期利用1団体中止と新型コロナウイルス感染症による講演会中止のため、利用者が減少し目標を達成することができなかった。	C:未達成
2	市民	ゆう学館利用者の増加を図る	利用者数(人)	56,384人	56,800人	56,173人	56,452人以上	50,540人	H28,29,30年度の平均以上を目標とする。	福祉棟入浴施設	新型コロナウイルス感染症拡大により3月は休館したため、利用者が減少し目標を達成することができなかった。	C:未達成
3	市民	接客サービスにおける苦情をできる限り減らす	苦情件数(件)	2件	8件	1件	4件以下	1件	H28,29,30年度の平均を目標とする。		利用者への言葉遣い、軽微なことを大げさにしないなど解決策について所属内で情報共有した。	B:達成
4	市民	市民からの要望、苦情へすばやく対応する	要望苦情対応までの日数(週)	6日	1週間以内	2日	1週間以内	7日			該当案件は2件で、所属内で対応した。	B:達成
5	財務	管理経費を節減する 消耗品費、燃料費、郵便料 経費の削減	管理経費増減率(%)	4%減	4%増	20%増	前年度実績額以下	18%減			管理経費の節減に努め目標を達成することができた。	B:達成
6	業務	他の機関、他団体との連携を積極的に図る	機関・団体との連携数(回)	6回	6回	6回	6回	6回		地域コミュニティ活性化支援事業・おまつり広場・スポーツ教室・文化祭・芸能祭・リレーマラソン大会	潟東地域コミュニティ協議会等と連携しコミュニティ活性化支援事業・おまつり広場等を実施した。	B:達成
7	業務	防災訓練を積極的に行う	防災訓練回数(回)	2回	2回	2回	2回	2回			消防計画に基づき消防訓練を2回実施した。	B:達成
8	業務	事故発生をできる限り防止する	事故発生回数(回)	0回	1回	0回	0回	0回			施設利用者が体調不良等の理由で救急搬送は発生したが、施設の瑕疵による事故発生は無く目標を達成することができた。	B:達成
9	人材	コンプライアンス研修を積極的に行う	コンプライアンス研修回数(回)	1回	1回	1回	1回	1回			年1回研修を実施した。	B:達成
10												

取り組みについて(目標設定の考え方など)	総合評価 (評価を踏まえた課題分析・方向性など)
住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することができます。 市民からの要望、苦情に迅速に対応することで利用者により良いサービスを提供できます。 経費をできる限り削減し、財務体質の強化を図ります。	公民館:定期利用団体の利用者(参加者)について、団体が利用しやすい環境を整え、活動内容の紹介を行うなどPRに努めましたが、潟東地域福祉巡回バスの運行曜日変更による交通手段確保ができなくなり活動休止団体があったが、利用日調整案を今後も提案していきたい。 潟東ゆう学館の利用者数は、近隣に老人福祉センターがいくつかある中で、祝日に開館していること、開館時間が他施設より長いこと、固定入館者(定期券購入者)が多いこと、区福祉バスの停留所等の理由で現状維持のままで推移していくことと思われます。施設設備が経年劣化している中で、適切な時期に修繕を行ってききましたが、今後修繕費用の増大が見込まれます。